

「みんな、大きくなったね！」

川越市にあるルンビニ幼稚園では、10年ほど前からスライドショーを上映しています。毎年、入園から卒園間近までの「成長」を中心に、愛情を注ぎ工夫を凝らして制作。1年の様子をBGM1曲分の長さにとまとめているため、学年の切り替わりがわかりやすく、上映時間もちょうどよいので子どもたちにも保護者にも好評です。

6 先生たちの紹介



園長先生や担任の先生のほか、体育や英語の先生、また退職した先生なども紹介。BGMは童謡の「にじ」。上映中は園児たちと一緒に歌っていました。

7 子どもたちの顔



最後に、卒園する子どもたちを一人ひとり紹介。ベストショットを悩みに悩んで選んでいます。

8 エンドロール



主演の子どもたち、制作者の名前を紹介したあと、最後に園歌の一節「ここにはなをいつまでも…」のことで締めくくりました。

4 お出かけ (4歳児クラス)



子どもたちはお出かけが大好き！表情や姿から楽しさが伝わってきます。活動の写真は、保護者が同伴していないものを中心に選んでいます。

5 園での楽しいイベント (5歳児クラス)



5歳児クラス「ゆり組」がスタート。がんばっている姿、体力がつか体が大きくなった様子、年下の子どもたちの面倒を見ている場面など、心身ともに大きく成長したことがわかる写真を集めました。BGMはリズムマスタゲーム(組み体操のようなもの)で使った「東京VICTORY」。

1 タイトル



玄関の写真のバックに「ようこそ！ るんびにようちえんへ」のコメントが。入園した頃の記憶が蘇ります。BGMは「きみにあえてうれしい」。

2 新入園児歓迎会 (3歳児クラス)



3歳児クラスは「さくら組」。初めて会うお友達、お兄さん、お姉さんにちょっぴりドキドキ！

3 ふだんの保育 (4歳児クラス)



4歳児クラスは「すみれ組」。ふだん、園内ではどんなあそびをしていたのか、保護者の方も興味津々。BGMは、大流行した「ゲラゲラポーのうた」。

ほかにこんなシーンも



保護者

通園路の掲示板を造形しているお父さんたちを紹介しています。



職員

送迎バスの運転手など、保育に関わったすべての職員が登場するようにしています。



うさぎや樹木など

子どもたちが飼育しているうさぎやかめ、屋根の上の風見鶏や樹木、果物や備品など園内に常にあるもの、季節を感じられるものなどを映像のポイントに使っています。

提案！

心に残る演出

入園から卒園までを順に追うだけでも成長の様子がわかり感動的ですが、次のようなプラスαの演出を盛り込むと、より心に残るものに。

- 保護者へのメッセージ
子どもたち一人ひとりを紹介するときに、子どもから保護者や家族へのメッセージを入れる。
- 園生活の思い出
お弁当やお昼寝、はみがきなど、なにげないワンシーンも保護者に喜ばれる。園での思い出を子どもからひとこと添えても。
- 一人ひとりの成長を追う
名前の由来、身長や体重の変化などを盛り込みながら、一人ひとりの成長を追う。

登場回数を入念にチェックしています

あつまの幼稚園 鎌田千恵子園長
子どもたちが大きく成長したことを、ぜひ保護者に伝えたいと思います。20年近く前からスライドショーを上映しています。写真は業者が撮影・管理しており、あらかじめ上映に適した写真をピックアップしてもらいます。そのあと、職員が目をとおし、全員が同じくらい回数が映るよう写真を選んでいます。

初めてでもカンタンに作れる！

卒園スライドショー & ムービー

卒園式で感動をよぶ演出のひとつが、スライドショーやムービーです。保護者は、わが子の成長ぶりに感動し、子どもたちは友だちとの園での思い出に大はしゃぎ。無料のソフトを使うなどすれば、初めてでも簡単に作るができます。早めに準備して、最高の思い出を届けましょう。



しみじみ伝わる
スライドショー

&
臨場感あふれる
ムービー

スライドショー&ムービー 制作の基本のキ

用意するのはコレ！

- 素材(写真、動画)
ふだんの園生活や、イベント・行事で撮影した写真、動画をそろえましょう。
- パソコン
WindowsでもMacでも、どっちでもかまいません。
- 制作ソフト
Windowsの「ムービーメーカー」、Macの「iMovie」などを使用すれば無料で作れます。スライドショーは「PowerPoint」でも。ほかにも検索すると無料でダウンロードできるソフトがいろいろ出てきます。

決めるのはコレ！

- テーマとストーリー
入園から卒園までの思い出、子ども一人ひとりの成長など、どのようなテーマ、構成にするのかを最初に決めます。
- 上映時間
全体の上映時間を決めます。写真の枚数や動画の時間などによって異なりますが、子どもたちが飽きない時間は10〜15分といわれています。
- BGM
運動会のダンスで使った曲など、写真や動画に合わせて流すBGMを考えます。
- コメント・ナレーション
説明を入れたほうがいいシーンや、思いを強調したいときなど、コメントやナレーションの入れ方を考えます。



イテル武田抄子園長より

スライドショーは私たちからの感謝の気持ちを表すもの、そして卒園パーティー時1回限りの大切なショーであることから、最高の思い出になる作品作りを心がけています。特に気をつけているのは、その子らしい場面・表情を選ぶこと、保育に関わったすべての職員を入れること、また何をしていたのか、そのときの様子が思い出される写真であることの3点です。各担任は常にデジタルカメラを携帯しているので、日常生活の様子もこまめに撮影しています。プロではないからこそ撮れるリアル感が保護者の方に喜ばれています。一番成長した卒園間近の写真も入れたので、作業はいつもぎりぎりまで。顔なら「泣いている顔」、ふだんの保育の様子なら「絵を描いているところ」など、あらかじめ最初にテーマを決めておくのもいいですね。最後に名前のチェックだけは忘れずに。